

不当解雇から 15 年！ 天王洲に大結集し、争議の全面解決を迫る！

12・9

15 年前のこの日、紙切れ一枚の解雇通知！

JAL 本社大包囲行動！

日時：12 月 9 日（火）18：30～19：30

場所：JAL 本社 モノレール南口 天王洲アイル駅 3 分
りんかい線

主催：JAL 争議団 & JAL 争議支援全国ネットワーク

☎ 03 - 6423 - 7878（JAL 争議団）＊地図は裏面をご参照下さい

私たちは不当解雇に屈しません！

★ JAL は経営破綻の責任をとらず、必要のない解雇を強行

経営破綻の責任は社員にありません。JAL 経営は誰も責任を取ることもなく、2010 年大晦日に必要もない 165 名の解雇を強行。人権侵害でもあります。

★ 解雇時点の人員削減数を隠蔽して解雇

解雇時点で、更生計画の人員削減目標を大幅に超過していたにもかかわらず、JAL は人員削減数を隠し続け、未だに明らかにしていません。

★ 解雇の目的は、モノ言う労働者の排除、労働組合つぶし

解雇された乗務員は、安全問題や職場環境の改善に声を上げ、「民間航空の軍事利用を許さない」と行動をしてきた人たちです。安全軽視の国交省と JAL の責任は重い。

★ 解雇当時から一貫した不当労働行為意思が継続

大量の乗務員を採用しても被解雇者を一人も原職復帰させないこと。また、会社が解決案（2 年間の業務委託）を提案する時に、社内 2 労組が合意方針を出してから被解雇者労働組合（JHU）に提案するなど差別的な扱いをしたこと等は、不当労働行為意思があるからに他なりません。東京都労働員会では、9 月以降命令が出される予定。

鳥取社長！解雇争議の早期全面解決に決断を！